

理解!
#60秒情報モラル



キーワード

#メール
#個人情報
#一斉送信
#リアクション

この動画の活用にあたって

メッセージアプリが普及したことで、私生活での連絡手段としてEメールを使用する機会は少なくなっているのではないのでしょうか?一方、社会ではEメールも使用されています。それぞれの特性を理解した上で使い分ける必要があります。最近のメッセージアプリにはリアクション機能が備わっているものがあり、グループ内の投稿に対して気軽に反応することができます。一方、同じような感覚でEメールの一斉送信に返信してしまうと、失礼にあたる場合もあります。この動画をきっかけに、Eメールの特性について考えさせてみてください。

2次元コード



動画の流れ	気付かせたいことのみ安			補足・解説 ◆ StepUp アクティビティ
	★(小1~3)	★★(小4~6)	★★★(中1~高3)	
 <p>メッセージアプリの仲良しグループに、Bさんから連絡が入る。主人公は、「了解」の意味を込めてリアクションを通知する。</p>		<ul style="list-style-type: none"> リアクション機能は、グループトークで反応するときに便利だ。 		<ul style="list-style-type: none"> メッセージアプリのリアクション機能を使うと、「どの投稿に対して」「誰が」反応をしているのかが分かります。
 <p>学級委員のAさんからメールが届く。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 件名のない人(Dさん)がいる。 件名で用件(本文)を伝えようとしている人(Bさん)がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 件名がありません。件名は、受信者が受信リストを見たときに本文の概要を理解できるよう、できる限り簡潔に入力することが大切です。 	
 <p>メールは、学級全員への連絡事項が一斉送信されたものだった。主人公は、「全員に返信」を選択する。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 学級のみんに送信されている。 級友は「To」、先生は「Cc」と、使い分けられている。 級友全員「To」のため、返信の義務を感じてしまうかもしれない。 	<ul style="list-style-type: none"> To, Cc, Bccのちがい① To: 要件を伝えたい主な相手 Cc: Toの受信者以外にも情報を共有したい相手 Bcc: 他の受信者には知られないように情報を共有したい相手 	
 <p>メールの本文に「了解!」と入力し、送信するが…。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 本文に、宛名や差出人が明記されていない。 全員が全員に返信することになってしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> To, Cc, Bccのちがい② 受信者には、自分以外のToとCcの受信者のアドレスも表示されますが、Bccの受信者のアドレスは表示されません。 	
 <p>新着メールが16件届き、驚く主人公。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 主人公以外の級友も、同じように全員に返信してしまったのかもしれない。 	<ul style="list-style-type: none"> 受信者は、自分がTo, Cc, Bccのどれで受信したのかを確認することが必要です。 	
 <p>主人公と同様、級友それぞれからの返信が受信BOXに並んでいるが、何かに気付く主人公…。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 名前ではなくアドレスで表示されているメールが1件ある。件名は他と同じ。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 受信リストの一番下にあるメールの送り主は、どんな相手であると考えられるでしょうか? (例: AさんからのメールをBccで受信していた人など) 	